

製品名: PTH ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16646**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	16kDa

抗原情報

遺伝子名	PTH
別名	PTH; Parathyroid hormone; PTH; Parathormone; Parathyrin
遺伝子 ID	5741.0
SwissProt ID	P01270
免疫原	抗血清はヒト副甲状腺ホルモン由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 51-100

背景

この遺伝子は、副甲状腺タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって副甲状腺ホルモン/副甲状腺ホルモン関連ペプチド受容体に結合し、血中カルシウム濃度とリン酸濃度を調節するタン

パク質を生成します。コードされているタンパク質の過剰産生は副甲状腺機能亢進症と呼ばれ、高カルシウム血症や腎結石を引き起こす可能性があります。一方、コードされているタンパク質のプロセッシングに欠陥があると副甲状腺機能低下症を引き起こし、低カルシウム血症やしびれを引き起こす可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015年10月]、疾患：PTHの欠陥は家族性孤立性副甲状腺機能低下症（FIH）の原因です[MIM:146200]。FIHは、常染色体優性遺伝と劣性遺伝の両方の副甲状腺機能低下症として存在します。機能:PTHは、骨内の塩を溶解し、腎臓からの排泄を防ぐことでカルシウム濃度を上昇させます。、オンライン情報:副甲状腺ホルモンのエントリー、類似性:副甲状腺ホルモンファミリーに属します。、

研究分野

シグナル伝達

画像データ

